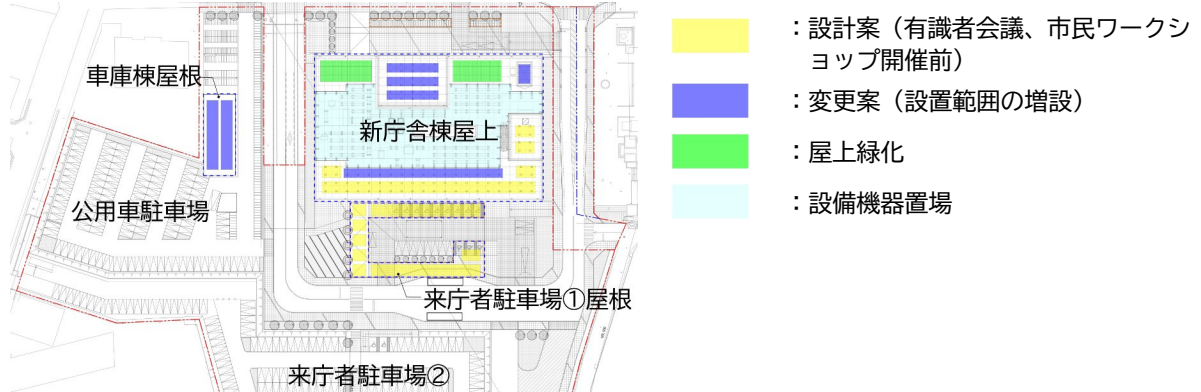


市民及び有識者意見を踏まえた設計変更内容について

現在、取組を進めている実施設計について、市民ワークショップやアンケート調査、有識者会議の結果等を踏まえ、以下の変更を行います。

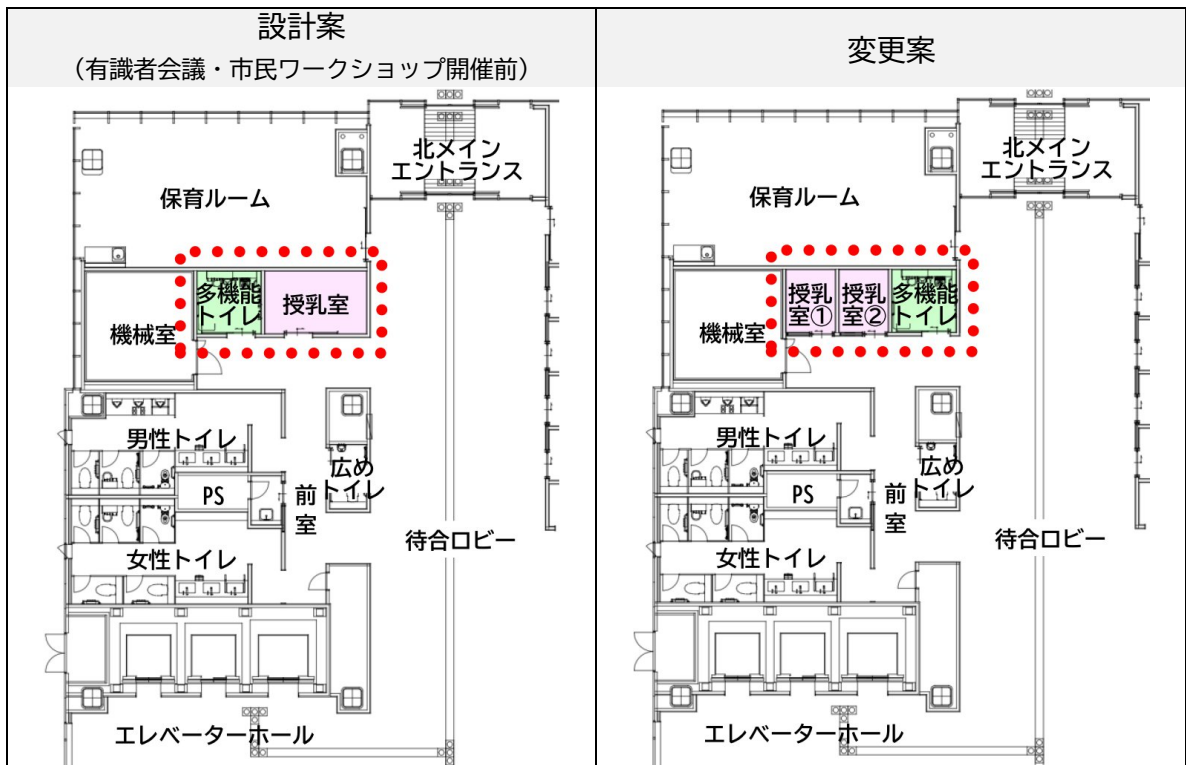
1 太陽光発電設備の増設

市民ワークショップで特に意見が多かった環境計画について、太陽光発電設備の発電容量を100kWから250kWに変更（設置範囲の増設と高効率太陽光パネルの採用）します。



2 授乳室の位置・空間構成の変更

授乳室*の位置について、有識者会議での意見を受け、多機能トイレと位置を入れ替えるとともに、前室のない個室形式に変更します。



*授乳だけでなく、おむつ交換や着替え、ミルク作りなどのベビーケアを行うための空間

上記のほか、内装デザイン、トイレの仕様、議場を含めた市民利用エリアの設備・機能などについて、頂いたご意見を踏まえながら、市民に親しまれる新庁舎となるよう、引き続き実施設計を進めてまいります。